



HOKKAIDO UNIVERSITY

| | |
|------------------|---|
| Title | 観光地域ブランディングと旅行コミュニケーション |
| Author(s) | 岡本, 健; Okamoto, Takeshi |
| Description | 要旨の出典: 『日本ホスピタリティ・マネジメント学会第19回全国大会研究発表要旨集』2010, pp.16-17 |
| Relation | 日本ホスピタリティ・マネジメント学会 第19回全国大会. 平成22年8月7日. 福井工業大学. |
| Issue Date | 2010-08-07 |
| Doc URL | https://hdl.handle.net/2115/43763 |
| Type | conference presentation |
| File Information | hospitality_ppt.pdf, プレゼンテーション資料 |



観光地域ブランディングと 旅行コミュニケーション

第19回日本ホスピタリティマネジメント学会全国大会
於：福井工業大学

- ・北海道大学 観光学高等研究センター
リサーチアシスタント
- ・北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院
観光創造専攻 博士後期課程
岡本健

okamotot@cats.hokudai.ac.jp

背景

目的

方法

結果

考察

まとめ

観光開発の有り方の変遷

[1]安村(2001)「社会学で読み解く観光」学文社
[2]吉田(2006)「観光と地域社会」ミネルヴァ書房

マス(第1世代) → ニュー・オルタナティブ(第2世代)

ブランディングとマーケティングの視点の欠如

[3]敷田・内田・森重(2009)
「観光の地域ブランディング」学芸出版社

第2世代への批判としての「内向きの観光まちづくり」
→マーケティングとブランディングの欠如

地域ブランディングとは

[4]内田(2008)「地域ブランド創造の戦略」
[5]内田(2006)「観光と地域ブランド」

地域資源の価値が地域内の生活者、関連組織に共有され、それが地域外に発信され、定着することによって構築されるもの。

他との差異化

送り手と受け手の認識の中にあるもの

情報通信技術の発展と普及

関連文献20(スライドの末にある関連既往文献リスト参照)
岡本(2009)「情報化が旅行者行動に与える影響に関する研究」

旅行の情報源として、数多くの人々が、「ネットの検索サイト」をつかい始めた。

こうした状況下で、地域ブランドはどのように発生し、どのように展開していくのか

背景

目的

方法

結果

考察

まとめ

埼玉県久喜市(旧鷲宮町)の鷲宮神社周辺地区を事例として、観光による地域ブランドが発生、強化されていくメカニズムを明らかにする。

鷲宮神社への初詣参拝客の推移

2005年:6万5千人 → 2006年:9万人 → 2007年:13万人 →
2008年:30万人 → 2009年:42万人 → 2010年:45万人

例年9月に開かれる鷲宮町の祭、「土師祭」に2008年から登場した「らき☆すた神輿」は、2010年5月に上海万博で展示された。

2010.1.1 鷲宮神社初詣

背景

目的

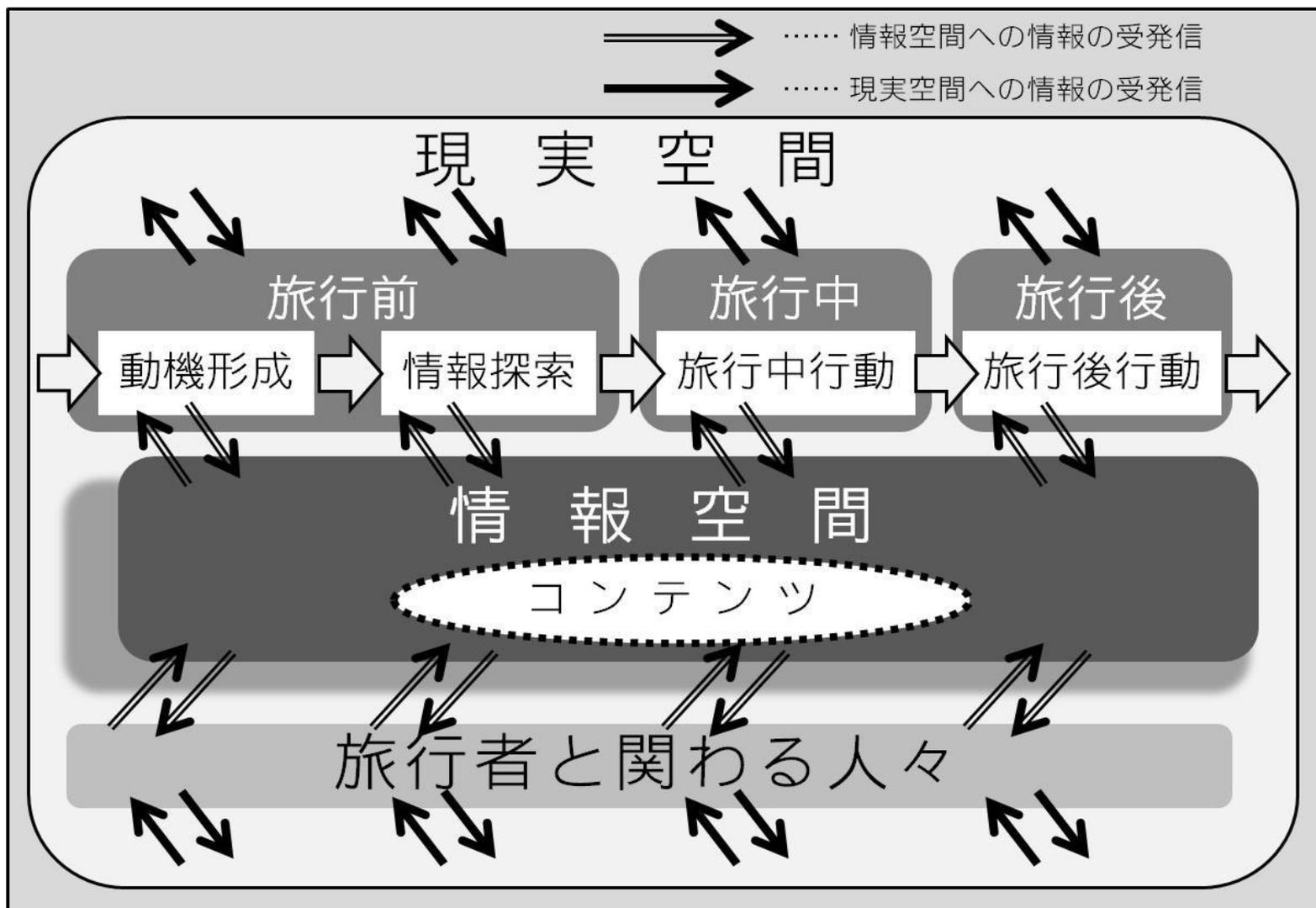
方法

結果

考察

まとめ

データは商工会職員や巡礼者へのインタビュー調査、参与観察（二〇〇八年・三月〜現在）によって得た。



旅行コミュニケーションの分析視座(岡本 2010)

アニメ「らき☆すた」がきっかけとなり、現在大きなムーブメントに発展した鷺宮町の事例を旅行コミュニケーションの分析視座から分析する。

背景

目的

方法

結果

考察

まとめ

ブランディング過程①

アニメの舞台となり、背景に
現実の風景が用いられる



「らき☆すた」オープニング映像 ©美水かがみ/らっきー☆ばらだいす



鷺宮神社と大西茶屋 (2008.08.09 筆者撮影)

ファンによる舞台の発見と情報発信。
地元と結びつく。角川書店も紹介。



角川書店「ニュータイプ」雑誌付録の一部



ファンによる同人誌



鷺宮神社の絵馬 (2009.10.16 筆者撮影)

ブランディング過程③

「らき☆すた」を中心しつつ、アニメ、イラスト、映像コンテンツ、オタク文化などに広がっている。



2009.07.18 萌フェス



2009.09.06 土師祭に西又葵痛ジープが登場



2010.03.22 鷲宮町卒業式

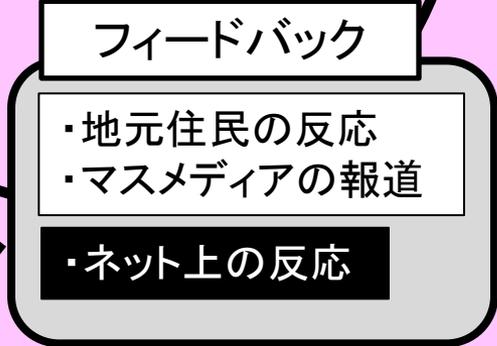
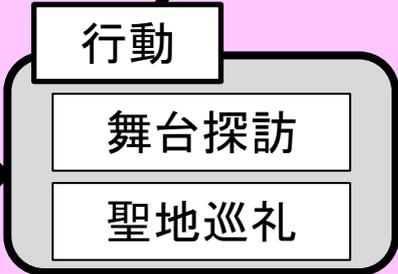


2010.04.10「鷲宮☆物語」一般公開

聖地巡礼のメカニズム



聖地に関する情報が拡大していく



コミュニケーションによって情報交換が促進される

背景

目的

方法

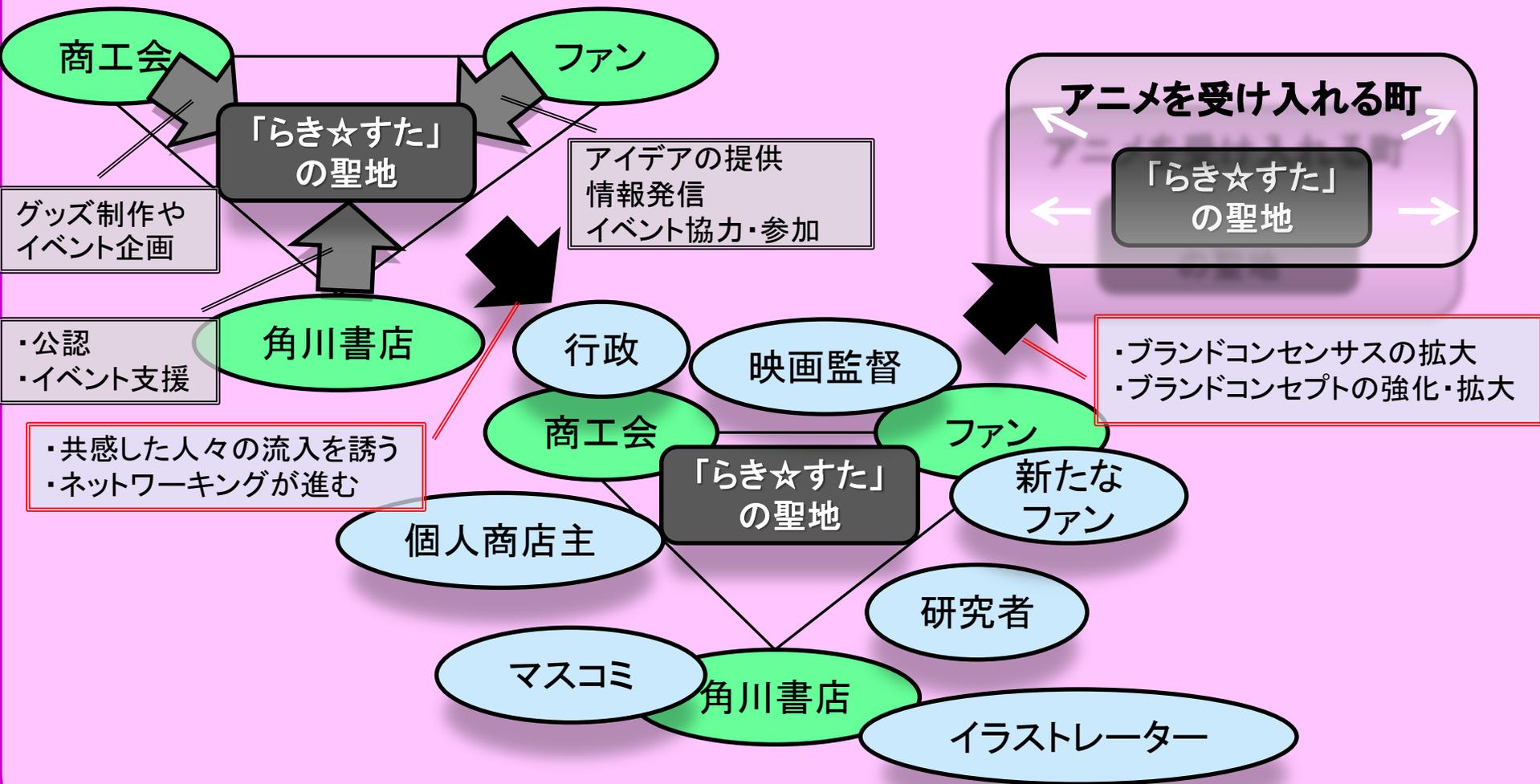
結果

考察

まとめ

旅行コミュニケーションによる
観光地域ブランディング

..... ブランドのコンセプト
..... アクター



地域ブランディングの定義の確認

[4]内田(2008)「地域ブランド創造の戦略」

[5]内田(2006)「観光と地域ブランド」

地域資源の価値が地域内の生活者、関連組織に共有され、それが地域外に発信され、定着することによって構築されるもの。

他との差異化

送り手と受け手の認識の中にあるもの

観光地域ブランディングの新たなあり方

・「送り手」と「受け手」は「企業側・地域側」と「旅行者」というふうには、必ずしも一致しない。立場や地域的な区分というより、コミュニケーションによる関与度、の方がブランディングに果たす役割としては重要。

- ・旅行者が観光地域ブランディングの主体となる可能性。
- ・CGM的、ボトムアップ的な観光地域ブランディング。

・「らき☆すた」の聖地、という当初のブランドコンセプトを、様々な組織や人とのコミュニケーションを通して、拡大し、一段上位の概念である、「萌え」や「映像コンテンツ」「オタク文化」などに高めることで差異化がなされている。

- ・ブランドコンセプトをずらしていくことで、さらなるコミュニケーションを促進。
- ・必ずしも、元あったものをやめる必要は無い。

背景

目的

方法

結果

考察

まとめ

鷺宮町を事例にして、
旅行コミュニケーションの観点から、
鷺宮のブランディング過程を分析した結果、
必ずしも「地域住民」や「観光企業」「旅行者」などの、
立場や、地理的な区分によって、アクターかそうでないかが
分かれるわけではないことが分かった。

今後、本発表で整理した内容を、精緻化するとともに、
同地域について縦断研究を進める。

さらに、同様に聖地巡礼がきっかけとなり、まちおこしに発展している
他地域の事例を分析し、比較することで、横断研究を進める。

そうすることで、観光地域ブランディングと旅行コミュニケーションがど
のように関連しているのかについて、精確に明らかになる



2010.3.2 鷺宮町卒業式

ご清聴有難うございました。

関連既往文献(発表者によるもの中心)①

1. 岡本健(2010)「コンテンツ・インデュースト・ツーリズム コンテンツから考える情報社会の旅行行動」『コンテンツ文化史研究』3号、pp. 48-68.
<http://hdl.handle.net/2115/43181>
2. 岡本健(2010)「観光ホスピタリティ認知概念の構築」『HOSPITALITY』17号、ページ未定
3. 山村高淑・岡本健(編)(2010)『次世代まちおこしとツーリズム 鷲宮町・幸手市に見る商店街振興の未来』CATS叢書、第4号
<http://hdl.handle.net/2115/42913>
4. 岡本健(2010)「アニメ聖地巡礼の特徴と研究動向」、『次世代まちおこしとツーリズム』、CATS叢書4号
<http://hdl.handle.net/2115/42930>
5. 岡本健(2010)「情報社会における観光地域経営に旅行者が果たす役割—埼玉県北葛飾郡鷲宮町におけるアニメ聖地巡礼型まちおこしの事例分析から」、『日本情報経営学会第60回全国大会予稿集』、pp. 105-108
6. 岡本健(2010)「情報社会における観光コミュニケーションのあり方に関する一考察～埼玉県久喜市鷲宮神社周辺地区(旧鷲宮町)と滋賀県犬上郡豊郷町の事例分析から～」、『観光情報学会第7回全国大会』
<http://hdl.handle.net/2115/43107>
7. 北海道大学観光学高等研究センター文化資源マネジメント研究チーム(編)(2009)『メディアコンテンツとツーリズム：鷲宮町の経験から考える文化創造型交流の可能性』CATS叢書、第1号
<http://hdl.handle.net/2115/38119>
8. 岡本健(2009)「アニメ聖地巡礼の誕生と展開」、『メディアコンテンツとツーリズム』、CATS叢書1号
<http://hdl.handle.net/2115/38112>

関連既往文献(発表者によるもの中心) ②

9. 岡本健(2009)「「らき☆すた」に見るアニメ聖地巡礼による交流型まちづくりー埼玉県鷲宮町」、『観光の地域ブランディング』、pp. 70-80、学芸出版社<<書籍>>〔分担執筆〕
10. 岡本健(2009)「らき☆すた聖地「鷲宮」巡礼と情報化社会」、『観光の空間』、ナカニシヤ出版<<書籍>>〔分担執筆〕
11. 岡本健(2009)「ホスピタリティ研究における分析枠組みに関する一考察ーホスピタリティ認知概念を用いた研究方法の提案ー」『HOSPITALITY』、16、pp.
12. 岡本健(2009)「来訪者の回遊行動を誘発する要因とその効果に関する研究 ～埼玉県北葛飾郡鷲宮町における「飲食店スタンプラリー」を事例として」、『日本建築学会二〇〇九年度大会(東北)学術講演梗概集F-1 都市計画 建築社会システム』、pp. 219-220.
<http://hdl.handle.net/2115/39123>
13. 岡本健・釜石直裕・松尾友貴(2009)「旅行者の観光資源に対する認識の変化に関する研究～豊郷小学校旧校舎群における来訪者の認識変化について～」、『第24回日本観光研究学会 全国大会学術論文集』、pp. 221-224.
<http://hdl.handle.net/2115/39931>
14. 岡本健(2009)「情報社会における旅行行動の特徴に関する研究：アニメ聖地巡礼と大河ドラマ観光の比較・検討を通して」、『観光情報学会第1回研究発表会講演論文集』、pp. 45-52.
<http://hdl.handle.net/2115/40101>

関連既往文献（発表者によるもの中心）③

15. 岡本健(2009)「情報社会における旅行者と地域住民の関係構築のあり方に関する研究：埼玉県鷲宮町で見られるアニメ聖地巡礼行動を事例として」, 『日本地域学会第46回(2009年)年次大会学術発表論文集』(CD-ROM)
<http://hdl.handle.net/2115/39592>
16. 岡本健(2009)「アニメ聖地巡礼行動における旅行者の情報環境に関する研究」, 『概要集 第6回観光情報学会全国大会 in 加賀市 観光と地域再生』, p. 11
<http://hdl.handle.net/2115/38537>
17. 岡本健(2009)「情報化社会における自律的観光のあり方に関する研究：アニメ聖地巡礼者の旅行行動の特質とその課題」『北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院 観光創造専攻 修士論文』99p
<http://hdl.handle.net/2115/38233>
18. 岡本健(2009)「情報文化としてのアニメ聖地巡礼」, 『情報文化学会講演予稿集』, pp. 95-98.
<http://hdl.handle.net/2115/39930>
19. 岡本健(2009)「情報化社会における旅行者行動の特徴と地域に果たす役割：アニメ聖地鷲宮町の事例から観光資源の協働型管理の可能性を考える」, 『第14回観光と社会・文化の研究会配布資料』
<http://hdl.handle.net/2115/38654>

関連既往文献（発表者によるもの中心）④

20. 岡本健(2009)「情報化が旅行者行動に与える影響に関する研究：アニメ聖地巡礼行動の事例分析から」、『2009年日本社会情報学会（JSIS & JASI）合同研究大会研究発表論文集』 pp. 364-367
<http://hdl.handle.net/2115/39287>
21. 岡本健(2009)「アニメを動機とした旅行行動の実態に関する研究～アニメ聖地巡礼研究および調査の整理を通して～」、『観光・余暇関係諸学会共同大会学術論文集』 pp. 43-50
<http://hdl.handle.net/2115/39365>
22. 岡本健(2009)「観光旅行者のホスピタリティ認知計測に関する研究～アニメ聖地巡礼ノートの分析から～」、『日本ホスピタリティ・マネジメント学会第18回全国大会研究発表要旨集』 pp. 22-23
<http://hdl.handle.net/2115/39335>
23. 岡本健(2009)「観光情報革命時代のツーリズム（その4）～「旅行情報化世代」～」、『北海道大学文化資源マネジメント論集』、6号
<http://hdl.handle.net/2115/35334>
24. 岡本健(2008)「アニメ聖地における巡礼者の動向把握方法の検討：聖地巡礼ノート分析の有効性と課題について」、『観光創造研究』、2号
<http://hdl.handle.net/2115/34672>

関連既往文献（発表者によるもの中心）⑤

25. 岡本健・山村高淑・松本真治・坂田庄巳(2008)「アニメーション作品が観光振興に与える影響に関する研究(その1) アニメ聖地巡礼の誕生と展開」、『日本観光研究学会全国大会学術論文集』、23、pp. 349-352.
<http://hdl.handle.net/2115/34972>
26. 山村高淑・岡本健・松本真治・坂田庄巳(2008)「アニメーション作品が観光振興に与える影響に関する研究(その2) 埼玉県鷲宮町における「らき☆すた」聖地巡礼の展開経緯と来訪者動態について」、『日本観光研究学会全国大会学術論文集』、24、pp. 353-356.
<http://hdl.handle.net/2115/34973>
27. 石川美澄・岡本健・山村高淑・松本真治(2008)「アニメーション作品が観光振興に与える影響に関する研究(その3) 埼玉県鷲宮町における「らき☆すた」聖地巡礼者の属性と旅行形態に関する考察」、『日本観光研究学会全国大会学術論文集』、24、pp. 357-360.
<http://hdl.handle.net/2115/35001>
28. 大谷あやの・岡本健・野中萌・坂田庄巳(2008)「アニメーション作品が観光振興に与える影響に関する研究(その4) 「らき☆すた」聖地における巡礼者の人数把握方法について」、『日本観光研究学会全国大会学術論文集』、24、pp. 361-364.